

二月定例会一般質問(抜粋)

発達障がい児の自立に向け、療育の充実を



渡辺道仁議員

公共交通ネットワークの整備について、新年度に予定している市民説明における説明内容と取組の進め方は。また、新年度の「新交通システム事業運営に関する調査」における検討内容は。

佐藤市長 「新交通システムの検討内容」などについて、パンフレットの全世帯配付や「交通まちづくり懇談会」等で具体的に説明していく。また、新年度の調査では行政と

民間の役割分担などについてさらに検討を行っていく。

うつのみや学校マネジメントシステムの改善について、小中一貫教育と地域学校の全市実施を踏まえるとともに、全ての子ども達が答えやすい、分かりやすい項目に改善するべき。

伊藤教育長 評価項目を明確にし、質問の意味が正確に伝わるよう改善する。
その他の質問項目
市長の政治姿勢について
・平成24年度当初予算案に

ついて など
危機管理体制について
防災体制の充実・強化について
避難所開設・運営に関する地域との連携について
発達障がい児への療育について

本市産業の振興について
教育行政について
・「小中一貫教育と地域学校園」全市実施について など
生活排水処理施設の長寿寿命化について

二月定例会一般質問(抜粋)

若い農業者の確保と育成を



増淵一基議員

国が進める「人・農地プラン」の策定も含め、市としてどのように若い農業者をより多く確保し、「担い手」へと育成していくのか。

佐藤市長 「担い手」の育成は喫緊の課題であり、特に若い農業者の確保が重要。就農5年間で一定の成果を上げた青年就農者に対しさらなる活躍の糧となる「育成金」の給付等、若い農業者の確保に努めていく。

今回の地方分権改革は、施設の管理・運営に係る基準を条例で制定しなければならぬなど、本市にも多大な影響が見込まれると思われる。本市の対応は。また、具体的にどのような影響があるのか。

佐藤市長 円滑な事務移管に向け準備を進めている。また、今議会に提出した3条例の改正案のほかに、30以上の条例を新たに制定する必要があり、外部から幅広く意見を聴き、本市にふさわしい条例となるようとりまとめていく。

その他の質問項目
市長の政治姿勢について
新交通システムについて
生活保護受給者への就労支援の強化について
オリオン通り歩行者・自転車共存社会実験について
東日本大震災の復興支援について

宇都宮准看護高等専修学校について
県の総合スポーツゾーンについて
教育行政について
今後の成人教育について
下校時の安全体制について

二月定例会一般質問(抜粋)

ラグビーワールドカップの誘致を



中山勝二議員

JR宇都宮駅東西口の再開発について、駅西口周辺地区の整備に向け新年度はどのように進めていくのか。また、駅東口地区の整備で導入することが望ましい機能として、「コンベンション施設等」とした経緯や考え方、今後の取組は。

佐藤市長 西口周辺地区については、新年度に「基本構想」を策定する。駅東口地区の整備については、懇談会から「コンベンション施設が望ましい」

との意見をいただいた。懇談会の「提言書」を踏まえ、整備方針を策定していく。

ラグビーワールドカップキャンプ地として、本市の姉妹都市オークランドを本拠地として活動しているニュージーランド代表オールブラックスなどの誘致活動をすべき。

佐藤市長 情報収集に努め、キャンプ誘致の可能性を検討していく。
その他の質問項目
持続可能な財政運営について

今後の社会保障政策について

第6次宇都宮市高齢者保健福祉計画・第5期宇都宮市介護保険事業計画の策定について
高齢社会における医療提供体制について
児童虐待について
スポーツ行政について
・スポーツ施設整備計画について

防災行政について
自主防災組織について
災害時の情報共有について

【議会制度検討会議の中間答申】

平成23年7月より、議会制度の見直しについて検討を進めてきており、優先的に検討・結論を出すべき事項の検討結果がまとまりました。

- 1 海外視察の自粛
今任期中は自粛。
- 2 一般質問における対面方式、質問方式の選択制
対面方式、質問方式の選択制(一問一答、一括質問)を試行的に実施。
- 3 代表質問制の明確化
毎年3月定例会で実施してきた代表質問的な一般質問を明確化。
- 4 賛否の公表
議案等の賛否について、議会広報紙とホームページにより公表。
- 5 議会広報紙の内容充実
議会広報紙のページ数をふやし、内容を充実。
- 6 執行部の会派説明の見直し
全会派に対して実施してきた個別説明を、全議員対象に一括して説明。

市民の声

市民の方から本紙をはじめとする当会の活動等に関する数多くのご意見・ご要望等が寄せられています。下記にその一部をご紹介します。

- ・生活保護受給者の行動があまりにも酷いので適正な受給であるか今一度実態を精査してほしい。
- ・「市街化調整区域」の枠を外すことは出来ないのですか。「少子化」「活性化」を本当に考えているのであれば市街化調整区域の廃止、もしくは範囲の見直しをして下さい。 59歳男性

- ・環境政策の中に書いてある「太陽光発電の取り組みの強化」とはなんですか? 59歳男性
- ・私の家の前の歩道は1m位しかないで、小学生が1列並んで歩くとほぼ一杯です。そこへ中高生の自転車が来ると、どちらかが道路へ飛び出す状態です。危険ですので歩道の拡張を望みます。 59歳男性
- ・自転車のマナーが悪い。子ども達への教育をさらにしてほしい。 45歳男性

今後とも、多くのご意見・ご要望をお寄せください。